

石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る
環境影響評価準備書についての意見の概要等

平成 15 年 11 月

株式会社クリーンコールパワー研究所

目 次

第1章 環境影響評価準備書の公告及び縦覧

1. 環境影響評価準備書の公告及び縦覧	1
(1) 公告の日	1
(2) 公告の方法	1
(3) 縦覧期間	1
(4) 縦覧場所及び縦覧者数	1
2. 説明会の開催等	5
(1) 説明会の開催日時	5
(2) 説明会の開催場所	5
(3) 説明会の来場者数	5
3. 環境影響評価準備書についての意見の把握	5
(1) 意見書の提出期間	5
(2) 意見書の提出方法	5
(3) 意見書の提出状況	5

第2章 環境影響評価準備書について提出された環境の保全の見地からの意見の概要と

これに対する当社の見解	8
-------------	---

第1章 環境影響評価準備書の公告及び縦覧

1. 環境影響評価準備書の公告及び縦覧

「環境影響評価法」第16条の規定に基づき、事業者は環境の保全の見地からの意見を求めるため、準備書を作成した旨その他事項を公告し、準備書及び要約書を公告の日から起算して1月間縦覧に供した。

(1) 公告の日

平成15年9月12日（金）

(2) 公告の方法

① 平成15年9月12日（金）付の次の日刊新聞紙に「お知らせ（公告）」を掲載した（資料－1）。

- ・福島民報（朝刊31面）
- ・福島民友（朝刊31面）
- ・河北新報（福島県版、朝刊20面）
- ・朝日新聞（福島県版、朝刊26面）
- ・読売新聞（福島県版、朝刊26面）
- ・毎日新聞（福島県版、朝刊25面）
- ・産経新聞（福島県版、朝刊26面）

② 上記の公告に加え、次の「お知らせ」を実施した。

- ・福島県生活環境部、福島県いわき地方振興局、いわき市役所及び勿来支所に「お知らせ」ポスターを掲示した（資料－2）。
- ・平成15年9月12日（金）～10月28日（火）の期間中（株）クリーンコールパパー研究所のホームページに「お知らせ」を掲示した（資料－3）。

(3) 縦覧期間

平成15年9月12日（金）から平成15年10月14日（火）まで

(4) 縦覧場所及び縦覧者数

① 縦覧場所：4箇所

- ・福島県生活環境部環境共生領域環境評価景観グループ
（福島県福島市杉妻町2－16）
- ・福島県いわき地方振興局県民部県民生活グループ（いわき市平字梅本21）
- ・いわき市役所（いわき市平字梅本21）
- ・いわき市役所 勿来支所（いわき市錦町大島1）

② 縦覧者名簿記入者数：13名

日刊新聞紙に掲載した公告内容

お知らせ 環境影響評価法に基づき、石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る環境影響評価準備書を作成しましたので、次のとおり公告いたします。 平成十五年九月十二日 株式会社クリーンコールパワー研究所 代表取締役社長 大西 博康	【事業者の氏名及び住所】 名称 株式会社クリーンコールパワー研究所 代表者 代表取締役社長 大西 博康 住所 東京都港区芝五―三四―六	【対象事業の名称、種類及び規模】 名称 石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業 種類 ガスタービン及び汽力（コイ）発電方式 規模 二十五万キロワット	【対象事業が実施されるべき区域】 福島県いわき市佐間町大島二〇番地 常磐共同火力株式会社勿来発電所管内 【対象事業に係る環境影響を受ける範囲であると認められる地域の範囲】	【縦覧】 縦覧場所 福島県生活環境部環境共生課環境評価課グループ （福島県福島市杉妻町二番六号） 福島県いわき市地方振興局県民生活グループ （いわき市平字梅本十五番地） いわき市役所（いわき市平字梅本二番地） いわき市役所 勿来支所（いわき市関町大島（番地）） 縦覧期間 平成十五年九月十二日（金）から平成十五年十月十四日（火）まで。 （土曜日、日曜日、祝日は除く） 縦覧時間 午前九時から午後四時まで	意見書の提出 【環境影響評価準備書】について環境保全の見地から意見をお持ちの方は縦覧場所にあるご意見箱に投函下さるか、または平成十五年十月二十八日（火）までに（提出最終日消印有効）（株）クリーンコールパワー研究所技術部アセス・資料グループ（〒〇八〇〇四 東京都港区芝五―三四―六 新田町ビル上（階）宛）にお寄せください。 意見書の記載事項 ①提出の対象である準備書の名称 ②氏名及び住所（法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地） ③準備書についての環境保全の見地からの意見 （日本国により意見の理由を含めて記載して下さい）	環境影響評価法に基づき、石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る環境影響評価準備書の説明会の開催について、次のとおり公告いたします。 【説明会を開催する日時及び場所】 日時 平成十五年九月二十五日（金）午後六時から午後八時まで（午後五時三十分開場） 場所 いわき市勿来市民会館 住所 いわき市関町上川田二 【お問い合わせ先】 株式会社クリーンコールパワー研究所 技術部 アセス・資料グループ TEL〇三―四五三―七九〇〇（代表）
---	---	--	---	---	---	---

掲載した日刊新聞紙

- ・ 福島民報（朝刊 31 面）
- ・ 福島民友（朝刊 31 面）
- ・ 河北新報（福島県版、朝刊 20 面）
- ・ 朝日新聞（福島県版、朝刊 26 面）
- ・ 読売新聞（福島県版、朝刊 26 面）
- ・ 毎日新聞（福島県版、朝刊 25 面）
- ・ 産経新聞（福島県版、朝刊 26 面）

お 知 ら せ

このたび弊社は、石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る環境影響評価準備書を環境影響評価法に基づいて作成しましたので縦覧に供します。ぜひご覧頂きますようお願いいたします。

記

1. 縦覧期間

平成15年9月12日（金）から平成15年10月14日（火）まで
（ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く）

2. 縦覧場所

福島県生活環境部環境共生領域環境評価景観グループ
福島県いわき地方振興局県民部県民生活グループ
いわき市役所
いわき市役所勿来支所

3. 縦覧時間

午前9時00分から午後4時00分まで

4. 意見の提出

この環境影響評価準備書について、環境保全の見地からのご意見をお持ちの方は、以下の事項を記載の上、縦覧場所にあるご意見箱に投函してください。備付けの封筒をご利用いただき平成15年10月28日（火）までに（提出最終日消印有効）（株）クリーンコールパワー研究所 技術部 アセス・資材グループ宛（〒108-0014 東京都港区芝5-34-6新田町ビル12階）にお寄せください。

- ① 意見書の提出の対象である準備書の名称
- ② 意見書を提出する方の住所及び氏名（法人その他の団体にあつてはその名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地）

意見書の様式は特に定めてませんが、日本語により意見の理由を含めて記載して下さい。なお、付属の用紙をお使いいただいても結構です。

お問い合わせ先

（株）クリーンコールパワー研究所 技術部 アセス・資材グループ
TEL 03-4533-7900（代表）
FAX 03-4533-7999

クリーンコールパワー研究所

お 知 ら せ

このたび弊社は、石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る「環境影響評価準備書」を環境影響評価法に基づいて作成しましたので縦覧に供します。

ぜひご覧顶きますようお願いいたします。

1. 縦覧期間

平成 15 年 9 月 12 日(金) から平成 15 年 10 月 14 日(火) まで

ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く

2. 縦覧場所

福島県生活環境部環境共生領域環境評価景観グループ

福島県いわき地方振興局県民部県民生活グループ

いわき市役所

いわき市役所勿来支所

3. 縦覧時間

縦覧時間は午前9時から午後4時まで

4. 意見の提出

この「環境影響評価準備書」について、環境保全の見地からのご意見をお持ちの方は、以下の事項を記載の上、縦覧場所にあるご意見箱に投函して下さい。備付けの封筒をご利用頂き平成 15 年 10 月 28 日(火) までに(提出最終日消印有効) クリーンコールパワー研究所 技術部 アセス・資材グループ宛(〒108-0014 東京都港区芝5-34-6 新田町ビル 12 階) にお寄せください。

(1) 意見書の提出の対象である準備書の名称

(2) 意見書を提出する方の住所及び氏名(法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地)

意見書の様式は特に定めておりませんが、日本語により意見の理由を含めて記載して下さい。

5. 準備書に係る説明会を開催する日時及び場所

日 時 平成 15 年 9 月 25 日(木) 午後 6 時から午後 8 時まで

場 所 いわき市勿来市民会館(いわき市錦町上川田21)

お問い合わせ先

㈱クリーンコールパワー研究所 技術部 アセス・資材グループ

TEL 03-4533-7900(代表) FAX 03-4533-7999

2. 説明会の開催等

「環境影響評価法」第17条の規定に基づき、事業者は環境影響評価準備書の記載事項を周知するための説明会を開催した。

(1) 説明会の開催日時

平成15年9月25日（木）午後6時から午後7時40分まで

(2) 説明会の開催場所

いわき市勿来市民会館（いわき市上川田21）ホール（座席数880席）

(3) 説明会の来場者数

189名

3. 環境影響評価準備書についての意見の把握

「環境影響評価法」第18条の規定に基づき、事業者は環境の保全の見地からの意見を有する者の意見書の提出を受け付けた。

(1) 意見書の提出期間

平成15年9月12日（金）から平成15年10月28日（火）まで

（縦覧期間及びその後の2週間）

(2) 意見書の提出方法（資料－4）

① 縦覧場所にある意見箱への投函

② 当社への郵送による書面の提出

(3) 意見書の提出状況

意見の提出はなかった。

— 意見書の提出について —

(株)クリーンコールパワー研究所

弊社が縦覧に供している環境影響評価準備書について、環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、以下の事項を記載の上、書面により提出して下さい。

- ① 意見書の提出の対象である準備書の名称
- ② 意見書を提出する方の住所及び氏名（法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）

意見の様式については特に定めていませんが、下記記載例を参考に、日本語により意見の理由を含めて記載して下さい。なお、付属の用紙をお使いいただいても結構です。

提出期限：平成15年9月12日（金）から平成15年10月28日（火）まで

提出先：株式会社クリーンコールパワー研究所 技術部

縦覧場所にあるご意見箱に投函して下さいるか、または、備付けの封筒をご利用いただき 〒108-0014 東京都港区芝5-34-6 まで郵送下さい。（提出最終日消印有効）

問い合わせ先：(株)クリーンコールパワー研究所 技術部 田川・出光

TEL. 03(4533)7900（代表） FAX. 03(4533)7999

（記載例）

石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る
環境影響評価準備書に対する意見書

平成15年〇月〇日

(株)クリーンコールパワー研究所 あて

〒

(住 所) いわき市××××

(氏 名) 〇〇〇 〇〇〇

(連絡先) 電話番号等

環境影響評価法第18条の規定に基づき、環境の保全の見地より、次のとおり意見を提出する。

意見の項目	意見の内容及びその理由
1. 〇〇〇〇について	〇〇〇〇は・・・とされたい。 (理由) 〇〇〇〇は・・・であるため。
2. △△△△について	△△△△は・・・とされたい。 (理由) △△△△は・・・であるため。

受付番号

石炭ガス化複合発電実証試験研究設備設置事業に係る
環境影響評価準備書に対する意見書

平成 15 年 月 日

(株)クリーンコールパワー研究所

〒

(住 所)

(氏 名)

(連絡先)

環境影響評価法第 18 条の規定に基づき、環境の保全の見地より、次のとおり意見を提出する。

意見の項目	意見の内容及びその理由

【意見の項目の例】

事業計画	振動	地盤沈下	産業・地域社会
環境全般	悪臭	地形・地質	廃棄物
大気汚染	水質汚濁	動物・植物	その他（〇〇）
騒音	土壌汚染	景観	

第2章 環境影響評価準備書について提出された環境の保全の見地からの意見の概要とこれに対する当社の見解

「環境影響評価法」第18条第1項の規定に基づいて、事業者に対して意見書の提出により述べられた環境の保全の見地からの意見はなかった。

従って「環境影響評価法」第19条の規定に基づく、準備書についての意見の概要並びにこれに対する当社の見解はない。